

第4節 日本のまんなかである優位性を活かし、国土の東西・南北軸の強化や交流拠点整備による国内外交流の拡大

1. 目指すべき方向の視点

(1)国土の東西・南北軸強化の必要性

中部地方は日本のまんなかに位置し、関東地方・近畿地方の中間点として古くから人・もの・情報・文化の交流拠点として栄えてきました。今日の我が国経済を支える国土の大動脈が中部地方を東西に貫くとともに、南北方向の交流軸が結節するなど、まさに国土の要衝を担っています。東西軸は我が国の社会経済を支える大動脈であり、維持・活用していくことが重要であります。ひとたび大規模な災害が起きたときの代替性の確保が課題として浮かび上がってきています。また、南北軸は東西軸に比べて強化・充実が遅れたため、太平洋側と日本海側の経済圏の結びつきが弱いことが課題となっています。

こうした状況を踏まえると、東西軸・南北軸の機能強化を図るとともに代替性を高め、歴史を彩った街道地域としての資源を大切に見直していくことが、国土の要衝である「まんなか」地域としての重要な使命といえます。

(2)国内外交流推進の必要性

日本のまんなかに位置する中部地方は、国内外の交流の場として大きな役割を担うことが期待されています。国内にあっては、東西の交流に加えて南北の交流、即ち、沿岸部と山間部、更には太平洋側地域と日本海側地域の交流を促すことで、中部地方の特性を最大限に発揮していくことが求められています。また、海外との交流に向けては、中部国際空港をはじめとする高速交通ネットワークを活用することで、アジア・太平洋地域との様々な交流を果たしていくことや、中国・韓国などとの連携による環日本海経済圏としての交流を拡大していくことが重要な課題といえます。特に、中部国際空港の開港と「愛・地球博」の開催は、中部地方が国際交流の表舞台に立つ重要な節目であり、スムーズな移動や心の通うおもてなしなど、国内外の人々に満足感や達成感を与えられる観光交流空間を形成するとともに中部地方らしいサービスを展開して行かねばなりません。

まさに、「まんなか」地域の特性を活かし、国内外交流の舞台として大きく活躍することが、中部地方に求められる役割です。

2. わたしたちの目指す地域像

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・ 我が国の人流・物流を確実に支える要となる地域・ 街道文化があふれ、国際交流観光の舞台となる地域 |
|--|

[地域の声]

- ・ 観光客を受け入れて地域を活性化させていくためには、地域住民自身が地域づくりのために積極的に活動していくことだ。(ビジョン討論会高山会場)

3. 地域像を実現するための具体的な目標

目標Ⅳ-1 日本の東西大動脈の信頼性を向上します

(目標)

- ① 東名・名神高速道路、国道1号、JR東海道新幹線や東海道本線などの機能維持を図り、我が国経済の大動脈としての安全性や円滑性を高めます。
- ② 交通量の増大への対応と東海・東南海・南海地震をはじめとする災害を想定した代替路を確保し、その信頼性を高めます。

[地域の声]

- ・ 災害等で中部の交通がマヒしてしまうほど狭い範囲に集中していることが問題。日本で一番交通の多い拠点は重点的に整備を。(ビジョン討論会豊橋会場)

[具体的な施策および主要事業例]

- ・ 重要交通網を保全する土砂災害対策を推進します。(西倉沢地すべり対策事業 等)
- ・ 国の基幹となる重要交通網を高潮・津波から守り、国土の安全性を高めます。(富士海岸 等)
- ・ 東西交通の円滑なモビリティ¹とリダンダンシー²を確保します。(第二東名・名神高速道路 等)

目標Ⅳ-2 南北軸のスムーズな交通環境を整備し、信頼性・快適性を確保します

(目標)

- ① 高速道路網などの整備により、これまで東西方向の交流に比べ少なかった南北方向の交流を増やします。

[地域の声]

- ・ 道路でいうなら東西軸に対して南北軸が弱い。(まんなか懇談会)
- ・ 他地域からスムーズに来訪できるようにするには、交通網の整備が必要ではないか。(ビジョン討論会伊勢会場)

[具体的な施策および主要事業例]

- ・ 太平洋沿岸部と内陸部及び環日本海と中部地方を結ぶ南北軸を整備します。(東海北陸自動車道 等)
- ・ 紀伊半島と名古屋都市圏を結ぶ南北軸の整備により、交通基盤の強化およびリダンダンシーの確保を図ります。(近畿自動車道紀勢線 等)

目標Ⅳ-3 東西・南北軸と国内外交流拠点を活用した、東京・大阪圏や環日本海等の国内外と中部の経済・社会活動の交流拡大を図ります

(目標)

- ① 東西・南北軸の交通環境と連携する道路網や交流拠点の整備及び東西・南北軸上の空港等の整備により、東京・大阪圏や環日本海等の国内外と中部の経済・社会活動の交流拡大を図ります。

[地域の声]

- ・ 観光連携軸により新たな産業を創出することが、地域の新しい芽を磨き上げていくこ

¹ モビリティ：[mobility]移動性、移動のしやすさ。

² リダンダンシー：[redundancy] 代替性。災害発生時に、一部の破壊が全体の機能不全につながらないように、あらかじめ交通ネットワークやライフライン施設を多重化したりすること。

ともにつながる。地域の優良な自然環境を活かした地域活力の向上も重要。(まんなか懇談会)

- ・ 東海と北陸を視野に入れたうえで、中部としての基盤整備を。(ビジョン討論会四日市会場)
- ・ 観光客の受け入れ体制をよくすることも大切。おもてなしの心で出迎えて、訪れる人に「また来たいなあ」と思ってもらうように連携をとっていくべきである。(ビジョン討論会伊勢会場)

[具体的な施策および主要事業例]

- ・ 中部地方の国際物流・国際交流の拠点として中部国際空港の整備を推進します。
- ・ 静岡・浜松を中心とした地方中核都市圏の広域交流を促進するために静岡空港の整備を推進します。
- ・ 現名古屋空港を、中部国際空港開港後においても、ゼネラルアビエーション（GA）飛行場として活用し、広域防災拠点としての機能も備えた新しい都市型飛行場を目指します。
- ・ 地方都市間の交流連携を図る高規格幹線道路・地域高規格道路を整備するとともに交流拠点として都市公園と高速道路サービスエリアを一体的に整備するハイウェイオアシスを推進し、地域経済・社会活動の交流拡大を図ります。

目標Ⅳ-4 旧東海道・旧中山道等のまちなみ整備により、街道沿いのまちなみを再生します

(目標)

- ① 東海道や中山道等の旧街道沿いのまちなみ整備を図り、街道文化の国内外への情報発信を行い交流の拡大を図ります。

[地域の声]

- ・ 地方独自の産物、特産品、文化などは人々の暮らしに密着したところから生まれたもので、重要な資源。こうした歴史的資源から未来を築くヒントをつかむべき。(ビジョン討論会静岡会場)

[具体的な施策および主要事業例]

- ・ 旧東海道等のまちなみを活かした河川、海岸整備を行うとともに、洪水や高潮から背後地を守ります。(七里御浜海岸 等)
- ・ 東海道、中山道等の旧街道に残る歴史、文化資源の保全、有効活用を図るとともに、街道文化の国内外への情報発信をおこない、交流拡大を図ります。(道の駅 等)

目標Ⅳ-5 「愛・地球博」来場者のスムーズな移動を実現します

(目標)

- ① 中部国際空港や周辺地域から「愛・地球博」会場までの円滑な移動を確保します。
- ② 来場者の集中から会場近隣の住環境を保全します。

[地域の声]

- ・ 「愛・地球博」のアクセス整備や活発な情報発信を。(まんなか懇談会)

[具体的な施策および主要事業例]

- ・ 「愛・地球博」の会場への快適で円滑な来場を図るための関連事業を推進します。(愛知環状鉄道、東部丘陵線（リニモ）、名古屋瀬戸道路 等)

- ・ 結節点において I T S などを活用した情報提供の充実を図り、「愛・地球博」来場者の移動を支援します。

目標Ⅳ－６ 中部国際空港の開港と「愛・地球博」を契機とした観光客の定着及び国内外交流の拡大を図ります

〔目標〕

- ① 「愛・地球博」を契機に、中部地方が有する地域資源を様々な情報メディアを通して国内外に発信するとともに、交流拠点を整備し、交流の拡大を図ります。
- ② 観光関係者や交通事業者、自治体や住民など様々な関係者が一体となって来訪者に多様なサービスを提供します。

〔地域の声〕

- ・ 「愛・地球博」の遺産を活かし、中部地方を近代的総合交通システムのモデル地域、国際交流中枢圏に。（まんなか懇談会）
- ・ 中部国際空港、「愛・地球博」を通じ、将来の中部地方の観光を中心とした活性化策を。（ビジョン討論会伊勢会場）

〔具体的な施策および主要事業例〕

- ・ 「愛・地球博」の来場者に美しい中部地方を見て頂くために、「まちなみ」を向上させる取組を推進します。（ウェルカムマップの作成 等）
- ・ 「愛・地球博」開催に向けた各種の支援を行います。（「遊びと参加ゾーン」イベント開催 等）
- ・ 「愛・地球博」の会場となる愛知青少年公園を整備します。
- ・ 中部地方に点在する観光地、歴史・文化施設の PR に努めます。
- ・ 中部地方で先進的に実施している交通システムを活用した、近代的総合交通システムのモデル地域を目指します。（I T S 等）
- ・ 中部国際空港の開港と「愛・地球博」を契機とした外国人旅行客の増加を図るために、官民一体となった「フライ・ナゴヤ・キャンペーン」などの強化を図ります。

【当面取り組む主要なプロジェクト】

■プロジェクト8

東海道・南北大交流プロジェクト

（目標1、2、3、4の達成を目指して）

J R東海道新幹線や東名・名神高速道路などの東西軸や、東海北陸道、中央道、伊勢道などの南北軸や現名古屋空港のG A飛行場としての活用などの既存ストックの活用、洪水・高潮・津波・土砂災害からの保全、第二東名・名神高速道路、近畿自動車道紀勢線、中部横断自動車道、静岡空港など新たな交通インフラの整備により交通体系の連携を強化し、我が国の社会経済を支えるとともに、日本のまんなかである優位性を活かし、「開かれた中部」として、関東・関西圏、環日本海地域との交通円滑化や交流拠点の整備による交流拡大を図ります。

また、旧街道沿いのまちなみ再生、河川、海岸の自然景観の保全を図り街道文化を活用した交流を拡大します。

【地域の声】

- ・ 交流を考えるときは、広域的な地域全体で考えていくべき。（ビジョン討論会高山会場）
- ・ 地元の観光資源だけでは限りがあるので、近隣の観光資源を取り込んでいくことが必要。（ビジョン討論会沼津会場）
- ・ 観光拡大のため、道路をもっと便利にして欲しい。（ふれあい広場高山会場）
- ・ 名古屋に用事でよく来るので、愛知県、静岡県との結びつきが深まることを希望しています。（ふれあい広場名古屋会場）

【主要施策・主要事業】

- ・ 第二東名高速道路（豊田南 I C～豊明 I C）【日本道路公団】（H15 完成）
- ・ 第二東名高速道路（豊田東 J C T～豊田東 I C、豊田 J C T～豊田南 I C）【日本道路公団】（H16 完成予定）
- ・ 第二東名高速道路（御殿場 J C T～豊田東 J C T）【日本道路公団】（事業推進）
- ・ 第二名神高速道路（四日市 J C T～菰野 I C）【日本道路公団】（事業推進）
- ・ 第二名神高速道路（亀山東 J C T～三重滋賀県境）【日本道路公団】（事業推進）
- ・ 中部縦貫自動車道〔高山清見道路〕（飛騨清見 I C～清見東 I C）【国】（H16 完成予定）
- ・ 西倉沢地すべり対策事業【静岡県】（事業推進）
- ・ 富士海岸（蒲原工区）堤防工【国】（H19 完成予定）
- ・ 特定構造物改築事業〔庄内川：J R新幹線庄内川橋梁〕【国】（事業推進）
- ・ 鉄道橋・道路橋緊急対策事業〔木曽川：J R中央線〕【岐阜県】（H18 完成予定）
- ・ 東海北陸自動車道（飛騨清見 I C～白川郷 I C）【日本道路公団】（事業推進）
- ・ 東海北陸自動車道4車線化（美濃 I C～白鳥 I C）【日本道路公団】（事業推進）
- ・ 近畿自動車道紀勢線（紀伊長島 I C～勢和多気 J C T）【日本道路公団】（事業推進）
- ・ 近畿自動車道紀勢線（尾鷲北 I C～紀伊長島 I C）【国】（事業推進）
- ・ 中部横断自動車道（吉原 J C T～静岡山梨県境）【日本道路公団】（事業推進）

- ・ 熊野尾鷲道路（尾鷲南 I C～三木里 I C）【国】（H19 完成予定）
- ・ 三遠南信自動車道〔三遠道路〕（引佐 J C T～鳳来 I C）【国】（H19 完成予定）
- ・ 三遠南信自動車道〔飯橋道路〕（飯田南 J C T～天竜峡 I C）【国】（H19 完成予定）
- ・ 伊豆縦貫自動車道〔東駿河湾環状道路〕（岡宮 I C～大場 I C）【国】（H19 完成予定）
- ・ 伊豆縦貫自動車道〔天城北道路〕（修善寺 I C～大平 I C）【国】（H19 完成予定）
- ・ 濃飛横断自動車道〔金山下呂道路〕【岐阜県】（事業推進）
- ・ 静岡南北道路（（主）山脇大谷線）【静岡県】（事業推進）
- ・ 四日市インターアクセス道路〔四日市湯の山道路〕【三重県】（事業推進）
- ・ 伊勢志摩連絡道路〔第二伊勢道路〕【三重県】（事業推進）
- ・ 国道 136 号函南三島バイパス【静岡県】（H19 完成予定）
- ・ 中部国際空港【国・中部国際空港㈱】（H16 開港予定）
- ・ 静岡空港【静岡県】
- ・ 金谷御前崎連絡道路〔金谷相良道路〕【静岡県】（H18 一部完成予定）
- ・ 金谷御前崎連絡道路〔南遠道路〕【静岡県】（H18 完成予定）
- ・ 亀山サンシャインパーク【三重県】（H16 開園予定）
- ・ 揖斐川吉之丸地区改修事業【国】（H19 完成予定）
- ・ 御浜海岸高潮対策事業【三重県】（事業推進）
- ・ 国道 1 号道の駅「関宿」の拡張整備【国】（事業推進）

■プロジェクト9

「愛・地球博」まち・ウェルカムプロジェクト

（目標 5、6 の達成を目指して）

2005 年の「愛・地球博」開催、中部国際空港開港を契機として、魅力ある中部地方の情報発信と国内外交流を拡大させるために、博覧会への快適で円滑な来場を図る関連事業や会場となる公園などの整備を推進するとともに、長久手町、瀬戸市、豊田市などの地元市町村が一体となって「まちなみ」を向上させる取り組みなどを推進します。

【地域の声】

- ・ 「愛・地球博」のウェルカムマップでは、中部地域全体が入るマップをつくって、万博に訪れた観光客が各地に足を運んでももらえるようになるといい。（ビジョン討論会伊勢会場）
- ・ 2005 年に万博が開催されるので、万博に向けて具体的な目標を前面に出して取り組んでいくとよいのではないか。（ビジョン討論会伊勢会場）
- ・ 「愛・地球博」に合わせた街作りをして欲しい。（ふれあい広場名古屋ドーム会場）
- ・ 「愛・地球博」に向けて、地域に住んでいる人みんながキラリと光る地域を目指して、個々に努力し、手を組みながら実現していきたい。（ふれあい広場伊勢会場）

【主要施策・主要事業】

- ・ 東海環状自動車道（豊田東 J C T～美濃関 J C T）【国・日本道路公団】（H16 完成予定）

- ・ 名古屋高速道路高速清洲一宮線(清洲～一宮)【名古屋高速道路公社】(H16 完成予定)
- ・ 猿投グリーンロード(4車線化)【愛知県道路公社】(H15 完成)
- ・ 名古屋瀬戸道路(日進JCT～長久手IC)【愛知県・愛知県道路公社】(H16 完成予定)
- ・ 東部丘陵線(リニモ)【愛知県・名古屋市・愛知高速交通(株)】(H16 完成予定)
- ・ 八草駅駅前広場の整備【豊田市】(H18 完成予定)
- ・ (都) 広小路線【名古屋市】(H16 完成予定)
- ・ 愛知環状鉄道的高速化及び高蔵寺駅直通運転施設整備事業【愛知環状鉄道(株)】(H16 完成予定)
- ・ 矢田川(瀬戸川)都市基幹河川改修事業(窯神橋)【愛知県】(H16 完成予定)
- ・ 愛知青少年公園【愛知県】(H18 一部開園予定)
- ・ 「愛・地球博」日本政府館の整備(長久手会場、瀬戸会場)【国】(H16 完成予定)
- ・ 「愛・地球博」まち・ウェルカムプロジェクトの推進
- ・ 「愛・地球博」への出展(「遊びと参加のゾーン」イベント開催)
- ・ 「愛・地球博」と連携したエクスカージョンの作成【国】